

男女が共に生きるまち八王子プラン（第4次）（素案）について
 令和5年（2023年）12月14日までに寄せられた件数及び概要

1 提出状況

- (1) 提出者数 3名(郵送 0名、FAX 0名、電子メール 3名、窓口提出 0名)
 (2) 意見数 10件

【意見概要】

指標の一覧について		件数
	○重点目標3-7「DVや性暴力などを根絶しよう」の目標値について、相談件数を減らすことを目標とするべきではないか。	1件
	○行政が推進力8「市の女性管理職の割合」について、女性の割合を無理に決める必要性は無いと思う。業務に合っただけ女性が活躍できれば良く、合っていれば100%女性が占有しても良いものと思っている。	1件
重点目標1について		件数
	○現状・課題において、職業により男女の偏りがあるため是正しようとの事だが、職業により向き不向きがあることは仕方の無いことと認識している。八王子市における各職業別の求人数などのデータを基にせず働く機会を均等にするというのは無理がある。	1件
	○現状・課題において、管理職への希望があるのであれば、積極的に管理職に就けるべきで、希望が無いのに割合が減っているというのは、データ解析が間違っている。女性職員が増えているのに、管理職の割合が減少しているのには原因があるとの認識である。	1件
重点目標1 取組1-1について		件数
	○女性進出については、出産・育児の充実をした方が良い。	1件

重点目標 2 取組 2-2 について	件数
<p>○重点目標 2 取組 2-2 取組の方向性 (1) 14「地域活動における男女共同参画の必要性についての意識啓発の実施」と 23「地域における課題や取組方針の決定過程における男女共同参画の必要性についての意識啓発の実施」に賛同する。ただ、「地域活動団体」では抽象的で、広くとらえれば無数に存在し、狭くとらえれば、都合よく範囲から除外でき自由な解釈が可能となり、実効的な取組を妨げる懸念がある。</p> <p>市内の地域活動は、町内会の行事、八王子まつり等に参加をする御神輿や和太鼓、踊りの団体、ほか多岐にわたる文化や趣味のサークル団体等がある。女性の構成メンバーが増えている一方で、会長職は依然男性で、女性は副会長止まり、地域行事での食事の用意や配膳は女性の仕事という根強い固定的役割分担があるのが現実である。</p> <p>こういった現状を改め、女性の決定権を確保していくことが本プランの目指すことと理解する。しかし、現在の内容だけでは、上に述べたようなことが行われていくのかどうか、曖昧で受け止める人によって違った理解をする余地が大きすぎるため、地域活動団体とはどのような団体を指すのか大きくくりでいいので記載をしてほしい。</p>	1 件
重点目標 3 について	件数
<p>○DV においては、近年八王子市に住む外国人の割合も増加しており、日本人よりも外国人の方が女性を蔑視する傾向にあると認識しているため、人種別の解析も必要である。相談できなかった理由も大切であるが、どのような事象であったのか明白にしないと対策も取れない。</p>	1 件

全体について		件数
	○重点目標 1～3 に反する事例が無いのであればこの様な目標を持つ必要もなく不要ではないか。実際の事例に鑑みて対策を練ったり、他区市町村での事例を元にして、八王子市においても発生する危険があれば対策を練るのも必要と思う。八王子市に何か相談があったのか。	1 件
その他		件数
	○パワー・ハラスメント等を発生させないため、職場内防犯カメラの設置を呼びかける。	1 件
	○大人がパワー・ハラスメントをしてしまうので、小学校の道徳の教科を更に充実させる。中学校でも道徳を教えても良いのではと思う。	1 件